



二学期終業式を迎えました

終業式や修了式では、必ず学期初めや年度初めに話をしたことの振り返りを子どもたちに考えてもらうようにしています。それは、最初に話したことが『めあて』なら振り返りは『まとめ』だからです。

授業でも『めあて』と『まとめ』が必要です。そうしないと、何を学ばいいのか、何が達成できればいいのかがわからず、何がわかったのか、何が課題となって残ったのかが自分自身で確認できなくなります。

二学期始業式で、私は子どもたちに次の 4 つの『めあて』を投げかけました。

- ①経験値を上げて、自分をレベルアップさせること
- ②「こ・な・が・い」の充実と徹底
- ③粘り強くあきらめないこと
- ④礼儀正しくすること

①では、どの行事や学習の機会を通じてどんな成長ができたかを振り返ると、自分にどのような力がついてきたのかがわかります。ただ「楽しかった」「またしたい」という感想だけでは不十分です。

②の「ことば」「なかま」「がんばり」「いきいき」は、小長井小の具体的な子どもの姿です。「言葉づかい」「仲間への接し方」「くじけないがんばり」「心身ともにいきいきとした学び」は自分の成長をはかる物差しです。

③はキャリアパスポートで自分の目標に対する取り組み具合が振り返ることが出来ます。

④は個人差が大きいことが課題かなと思います。社会生活における礼儀は必須であり、いきなり身につくものではありません。

冬休みが終わると、進学・進級まで実質 50 日余りです。新年を迎えるにあたって、どんな進学・進級にしていきたいかを見通す機会としてもいいのかなと思っています。

みなさま、よいお年をお迎えください